

びらとり

2010 (平成 22)

3

No.593



肩を並べていた友達
未来を信じて旅立つ

貫気別中学校 卒業式

町民税 1 % まちづくり事業

みんなが知恵を出し合いまちづくりのために頑張りました

住民と行政の協働により、地域コミュニティの活性化や特色あるまちづくりの推進を目的として、住民が主体となって実施するまちづくり事業に対し、予算の範囲内（町民税 1%：21 年度予算額 200 万円）で、補助金を交付する平取町町民税 1% まちづくり事業が平成 21 年度より始まり、さまざまな事業が実施されています。

＜事業経過＞

平成 21 年 4 月末	平取町町民税 1% まちづくり会議委員の公募をしました。
平成 21 年 5 月中旬	団体代表 4 人、公募 4 人の合計 8 人の平取町町民税 1% まちづくり会議委員が決定。
平成 21 年 6 月 1 日 ～ 7 月 15 日	まちだより・広報・町のホームページ他で事業を公募する。
平成 21 年 7 月 24 日	第 1 回平取町町民税 1% まちづくり会議を開催し、応募のあった 18 件から 11 件の事業を選定。
平成 21 年 7 月 28 日	平取町町民税 1% まちづくり会議の結果を川上町長に答申。答申どおり 11 事業が決定。

	事業名	団体名	事業内容
1	アートびらとり	平取美術同好会 仔うまの会	○町内の美術サークル 2 団体が定期的に公共施設等に作品を展示し、日常的なギャラリーとする。
2	住民による あずま屋建設	岩知志自治会	○住民の手であずま屋を建設し、全天候型の憩いの場として手軽にバーベキュー等のできる施設として活用する。 ・住民以外も利用できる施設とする ・旧学校跡地に施設を建設し、不特定多数の人に有効利用してもらう
3	ジャズフュージョン 「びらとりライブ」	平取ジャズ フュージョンクラブ	○平取町内で年 2～3 回、道外のプロミュージシャンを招聘し、ジャズやフュージョン系のライブコンサートを開催する。 ・町民が普段接することのないプロの演奏を低価格（札幌等の通常価格 5,000 円を 2,500 円）で堪能してもらい、ミュージシャンとの交流、音楽の素晴らしさを伝える
4	長知内 ふれあい広場	長知内自治会	○年 5 回、会員の親睦と独居老人、子ども会、老人クラブを招待し、食事会等を行っているが、屋外での行事の場合、雨天時にはテントを張って対応しており、この機会に自治会で家屋（あずま屋）を建設して今後の親睦等に利用する。
5	びらとりホテル 再生事業	びらとりホテルの会	○ホテルの研究及び保護、繁殖を行うことにより町民のホテルに関する認識を向上させ、会員の親睦と文化意欲の高揚を図る。 ・ホテルの人工飼育に関する研究 ・ホテルの生態に関する調査研究 ・平取町内にホテルが生育できる場所を拡大し、町のイメージアップを図る事業 ・ホテルに対する愛護精神の普及啓発を図る事業
6	夏休み親子 アドベンチャー in びらとりの里	かえーる CLUB	○平取町の素晴らしさや美味しい特産品を食べてもらうため、町外の親子を対象とした夏休み親子ツアーを実施する。 ・遺跡発掘体験、アイヌ文化博物館等見学、キャンプ、山釣り釣りほか
7	環境美化に係わる リサイクル品 仮置場建設事業	小平ひまわり会 小平自治会	○子どもたちのリサイクル意識強化と地域の環境美化推進のため、小平ひまわり会で廃品回収を行っているが、保管場所がないため、地域住民でリサイクル品仮置場を建設する。
8	じいちゃんも 婆ちゃんも畑で 元氣印	オバチャン & オジチャンクラブ	○農家ではない（生業としない）高齢者の野菜づくりを応援することで、その人の生きがいの一助とし、栽培費用の負担を軽減する。 ・登録した高齢者の野菜、花を販売する手伝いをする ・町内移動により公共施設の駐車場等で販売 ・広く町外から送料負担してくれる消費者を確保し、発送の応援を行う ・ラッピングの工夫等を手伝う
9	平取町国保病院を 応援する会	荷負婦人会有志	○国保病院の存続を願い事業を実施する。 ・使い捨てウエスの寄付 ・病院内での文化活動等（読み聞かせ、腕人形劇など） ○有志による花壇の設置（プランターなど）する。
10	びらとり 伝えたい物語	伝えたい物語 実行委員会	○平成 18 年度伝えたい北海道の物語形成事業（デジタル絵本）で制作した「オプシヌブリの伝説」を絵本や紙芝居に製本し、図書館を通じて町民に貸し出し、物語を知ってもらう。平取町の伝説や言い伝えを新たなテーマで作品化して、町民の財産として後世に残す。
11	布の絵本 プレゼント	ふれあいサークル	○ふれあいサークルは布の絵本づくりの活動を行うとともに、学校などでの読み聞かせなどを行っている。制作した作品は図書館に寄贈し町民に読んでもらったり学校での読み聞かせに活用している。今回は、ブックスタートの考えから、1 歳を迎える町内の子どもに布の絵本をプレゼントし、本に親しんでもらう。

夏休み親子アドベンチャー in びらとりの里

かえるC l u b

町外の人達に、平取町の魅力を知ってもらおうと町内の若い母親グループ（6人）が、町外の親子を対象に一泊二日の平取町体験キャンプを企画しました。

＜主な体験＞

沙流川歴史館で学芸員に「大昔」のお話を聞く
芽生の遺跡発掘現場で発掘体験
二風谷ファミリーランドでキャンプ（バーベキュー）
二風谷周辺の散策
もぎたてとうきび狩り
仁世宇園でやまべ釣りや川遊び
トマト選果場の見学



和牛 黒豚 トマトなどを堪能



もぎたての甘〜い とうきび



人気の発掘体験 古代ロマン



仁世宇の川でドジョウすくい

住民による あずま屋建設

岩知志自治会

カラマツの切り出しから、自治会員自らが行い、物資なども住民が持ち寄ったため、予想以上に安く良い物が出来ました。

完成祝いにはたくさんの住民が集まりました。これからも、地元の親睦などに大いに活用していきます。



住民参加で作業



完成を祝ってのバーベキュー

布の絵本プレゼント

ふれあいサークル

布の絵本を作成するとともに、その絵本をブックスタートとして1歳を迎える町内の子どもにプレゼントしました。

また、図書館にも寄贈して学校での読み聞かせにも活用しています。



1歳を迎える乳幼児にプレゼント



ジャズフュージョン「びらとりライブ」

平取ジャズフュージョンクラブ

普段なかなか聞けないプロのミュージシャンによるジャズライブ演奏を、低価格で皆さんに聞いていただき、音楽のすばらしさや音楽家との交流を実現出来たと思います。



プロのアーティストによるジャズ演奏



三日月政務官がダム視察 沙流川ダム総合開発事業 (2/21)

三日月 国土交通大臣政務官が、平取ダム現地視察のため来町しました。

視察後、役場の議場で川上町長をはじめ多くの地元関係者と意見交換会に臨み、「2度の災害で100億円を超える被害となった地元は、安心安全の地域づくりは町民の切実な願いだ」とする川上町長、三輪日高町長より建設を継続する要望書を手渡された三日月政務官は、「すべてのダムを否定しているわけではないが、将来を見据えて日本を考え、ダム事業の再検討をしたい」と話していました。

町有林でトドマツの枝払いを実施 緊急雇用創出事業 枝払い (2/22)

昨年度に引き続き、今年は平取町単独事業として緊急雇用対策事業の町有林保育事業が行われています。

景気の落ち込みが回復しないため、雇用が限られる地域の現状をふまえて、特にきびしいこの時期に緊急的に働く場の確保と、基幹産業の一つである林業の環境保全とシカ対策を兼ねて実施しています。

集まった30人ほどの応募者は、慣れないながらも小平、旭地区の町有林で枝払い、枝条巻きの作業に汗を流していました。

この作業は3月末まで続けられます。



長寿だけではダメ 元気でなくちゃ 食育講演会 荒川義人氏 (2/22)

「食育」について、多くの人に考えてもらえるように、天使大学栄養学科長 荒川義人教授を招いての講演会が開催されました。

『食』は人を育み、地域を育てる」と題された講演の中で、やはり食事はバランスが大切で、戦後、平均寿命が劇的に延びた日本人ですが、同時に肥満も増えてしまったのは、やはり食生活の変化が原因とのこと。

現在、町では「食」をとおした健康づくりや地域づくりのため「食育推進計画」を策定中です。この機会に朝食をしっかりと取り、地元のおいしい食材を食べる地産地消で、バランスの取れた食生活をめざしてみませんか。



数えて 14 回目 雪中の熱い戦い 全道 PK グランプリ (2/7)

平取の冬は、このイベント抜きには語れないほど。熱狂的なファンが多い大会が、参加 99 チーム、650 人が集まり、今年も開催されました。

	優勝	準優勝	第 3 位
小学校 1～4 年生の部	紫小 スノーライナーズ (平取町)	自由が丘サッカー スポーツ少年団 (千歳市)	イナズマ ピラトリーズ (平取町)
小学校 5・6 年生の部	FCB ジュニア (平取町)	北斗 キングドラゴン (苫小牧市)	イナズマ 6 (新ひだか町)
中学生の部	北村中 FC サッカー部 U15 (岩見沢市)	福田株式会社(株) (苫小牧市)	前川実業 (苫小牧市)
高校一般の部	小林ミンチーズ (札幌市)	アパッチーズ (札幌市)	ファブレス (苫小牧市)



雪の舞う街にアイスクャンドル 義経 雪あかり (2/6)

冬のイベント第 8 回「義経雪あかり」がふれあいセンターをメイン会場に実施されました。

本町中心街を飾る約 300 のアイスクャンドルの暖かい光が、ぼんやりと幻想的な街並みを作り出していました。歩道には平取小学校の児童が描いた 150 ほどのかわいい^{あんどん}行燈も飾られ、家族と一緒に自分の行燈を探す子どもも見られました。

会場では、恒例の義経雪うどんと甘酒が振る舞われ、たくさんの方々が美味しそうに味わっていました。

アイスホッケーを長靴で熱戦 ブーツホッケー (2/11)

氷上を長靴で走り回るため、なかなかうまくいかず転倒しまくりの楽しい!? 長靴版アイスホッケー。

経験者でも、うまくシュートを決められず、見た目以上にハードな競技です。

参加 10 チームにより、予選 10 試合、決勝 10 試合が行われ、約 100 人が熱戦を繰り広げました。

優 勝 坂本農園チーム (大会 2 連覇)

準優勝 びらとりフォレストーズ

第 3 位 平取超脅威



大高夏佳さん・村木雪奈さん入賞 入賞者賞状等伝達式 (3/11)

第 24 回全道中学生の税をテーマにしたポスター募集に応募し、入選した貫気別中学校 3 年生のお二人に日高支庁 高澤廣樹 地域振興部長から賞状などが授与されました。

北海道知事賞 入選 大高 夏佳 (写真右)さん

日高教育局長賞 村木 雪奈 (写真左)さん

貫気別中学校では、平成 18 年から生徒全員が応募しています。

夏佳さんは、冬休み中に絵のイメージを決めて、5 時間ほどで完成させたそうです。

すこやかだより

ー保健福祉課ー

「健康づくりの町宣言」20年記念講演会

スポーツサイエンスの第一人者 田中 誠一

ウォーキングのすすめ

生活習慣病とは

今日は全国的というより、世界的にも広く共通の話題である生活習慣病についてお話をしたいと思います。生活習慣病という言葉は、最近までこれを成人病と呼んでいました。成人病というのは、大人になって、しかも中年になってからかかりやすい病気だという意味です。ところが最近、年齢にかかわらず生活習慣が思わしくない人は誰でもかかるし、かかったらピンピンコロリと簡単に死ねなくて、やがて亡くなっていくということが多い病気だということになり、生活習慣病と言われるようになりました。



私は最近まで厚労省の特定健診に携わる指導者向けの本の編集を手掛けていましたが、厚労省主導の健康指導の仕方や文言は、どうも一般大衆にぴんと来ないという誤解を招くことが多いように思えます。

スポーツは身体にいい？

たとえば、「生涯スポーツの勧め」という言葉を聞いたことがあるかと思いますが、今も20年前もそういうことを言い続けています。言葉通りにとれば、スポーツをやって健康になろうということでしょう。このことでわれわれ専門家は大変困っています。実はスポーツをやっても健康にならないことが多いのです。

テレビで一流スポーツマンの姿を見ている方は少なくないでしょうが、彼らは健康な人たちでしょうか。必ずしもそうではありませんね。私は運動生理学という学者の端くれですから、長いことスポーツの選手の育成指導をやっています。そこで私が提供するトレーニング計画は、スポーツで強くなるとか、運動動作が上手になるためのプログラムであり、健康のためのプログラムではありません。勝つための身体を作るのです。

ところが、競技的なスポーツを普及させて、日本人の健康の問題を解決しようということを言っている人たちがいるわけです。こうした考え方は文科省にもありましたし、厚労省の中にもありますから、先入観として日本人の間に残っているのです。最近私は、全日本級の女性長距離ランナーたちの健康管理を、ある企業からあずかっています。た。何で私のような領域の者が、一流の女性ランナーの健康管理を行わなければならないのかという、ただ競争ありきのスポーツをやっていると、不健康だけでなく病気になることすらあるからです。

バルセロナオリンピックで表彰台に上がりました。あのときに有森裕子の体脂肪率は8%。それから高橋尚子はシドニーのオリンピックで優勝しましたが、その時の体脂肪率が7%だったと言われています。脂肪というものは、増え過ぎれば病気になると同時に、少なすぎても健康が維持されないということを聞いたことがあるでしょう。ボーダーラインはだいたい10%です。10%を割ると、いろいろ不具合が出てきます。

この二人は、あまりにも中性脂肪が少ないため、黄体ホルモンのコンディションが悪くなっていたと思われます。黄体ホルモンというのは、妊娠の準備をするためのホルモンです。そのために性周期が不順になったり月経がなくなってしまうのです。病気というわけではないのですが、そういう状態になると、エストロゲンという女性ホルモンが異常をきたし、骨や筋肉がガタガタになってしまふのです。おそらく当時の有森や高橋は骨粗鬆症の傾向にあったと考えられます。

スポーツというのは、こういう恐ろしい一面を持っているのです。だからスポーツだけで健康になろうというのは間違いで

す、一生懸命病人になろうとしているようなものです。

今日、私はテーマに運動という言葉を使いました。スポーツという言葉をあえて使わなかった意味がご理解いただけたと思います。

健康・長生きのためには、運動、エクササイズが必要なのです。スポーツは文化というぐらいですから、それを楽しもうとか、競争場面に對しての面白さとか、憧れとか、自分の能力を試してみようという気持ちは、たいいていの人が持っている。そこにスポーツを行う意味があるのです。

また、人と競争して勝とうという闘争意欲を、具現化する場面でもあると思います。健康のためにスポーツを利用するのなら、競争・遊び目的のものと健康のためのものを分けて考える必要があるでしょう。

導入された特定健診

さて、昨年の4月から特定健診という制度が始まりました。40歳以上の皆さんは、この健診を受けましょうという話で、健診の結果、あなたが生活習慣病になる危険性があるとか、既に生活習慣病になっていますよと

いうものです。これらの人たちに對してどう対処するか、健保組合、地方自治体は対応が難しく困っています。どうしてでしょうか。

背景には、日本の国家予算のなかで、医療費の占める割合が限界にきているという、人の生命に関する大問題があります。現在、我が国は世界一の長寿国になりました。第二次世界大戦直後、日本の平均寿命は世界12位。その状態をどうやって打破していくか、まず長寿になろうというのはよかったです。

ところが、日本人がどの程度幸福感のある生活をしているか、長寿年齢という数字の裏に隠れて見えにくくなってしまった。寝たきり老人や、複数の持病を抱えて不安でいる人たちが増え、今や日本の人口の20%になろうとしているのに、まだお役人は、日本人は80歳以上まで生きられる、こんな素晴らしい国はないじゃないかと言っているのです。

冗談じゃないです。長く生きればいいというものではない。われわれは幸福感のある人生がどのくらい長く続くかということとを問題としなければならぬ、中身が大切なのです。その対策が不十分のために、医療費や介

護費がばく大にかかる国にし、不幸せな年寄りをたくさんつくってしまったのです。

この後始末をどうしようかというので、今度の特定健診という制度です。健診をやつて、近々病気になるような人は自分で治しなさいと。その運動処方・栄養指導をするのは健保組合や地方自治体ですと。これまでの粗末なものを人に全部丸投げして行おうとするのが特定健診のように思えます。こんなものはうまくいくわけがないと思います。

メタボリックシンドローム



特定健診のターゲットは生活習慣病です。生活習慣病を考えた中で、メタボリックシンドロームという新しい概念が出てきました。メタボリックとは代謝ということです。私たちが食べ物を食べ、食べたものがどのように身体を作る物質に変わるか、そしてどのようにエネルギーとして使われるかというこ

とをメタボリックといいます。米を食べたとか、芋を食べたとか、魚を食べたとか、これが身体の中でどんな構造になって、これを生きていく中でどういうふうに使っているのがメタボリックです。シンドロームというのは症候群という意味です。

長いこと私たちは肥満度というところに注目し、身体に脂肪が何%あったら血圧が高くなるとか、やれ臓臓の働きが悪くなるとか、血がドロドロするとか言ってきたわけです。

ところが、肥満度という切り口だけでは、生活習慣病はわからないということが学会でハッキリしてきました。肥満度が高くても必ずしも病気になるわけではないということは、研究者の間では20年前から定説になっています。

でも病院に行くと、太りすぎだから体重を落とさないとだめですなどと、つい最近まで言われていました。単なる肥満というものが、高脂血症や高血圧症や、インシュリン抵抗の引き金になるわけではありません。

動物の脂肪は、それがどこにあるかが問題なのです。二の腕、内股、お尻、脇腹など、皮下につく脂肪はあまり病気の引き金

にならないと考えられています。量が多いと病気になる傾向が高いのは、みぞおちから骨盤の間にある腹腔内脂肪（内臓周囲脂肪）なのです。この脂肪は、病気の関連が高い一方、皮下脂肪と比較して落としやすい脂肪とも言われています。

では、どうやって判定するか。大きな病院に行けば、MRIやCTで撮影して、お腹の中に脂肪がこれだけあるよとパツとわかるのですが、この検査は病気じゃないと保険がきかないうえに、時間もかかります。もっと簡単にできないものかと、先進国といわれる国々で考えたのが、お腹の周りを巻き尺で測って腹腔内脂肪を推算する方法です。

MRIで撮ったものと巻尺で測った値の相関を見たもので、日本では男性85cm、女性90cmを限度としました。これ以上お腹周りが広いと、その内側に入っている脂肪というのが多すぎて、生活習慣病になってしまうというわけです。現在でもいろいろな議論はなされているところですよ。（文責：保健推進係）

教育委員会からのお知らせ

教育委員会とは

平成 18 年に教育基本法が改正され、教育委員会も責任体制の明確化や体制の充実が求められています。今回は、町のホームページでも既に掲載していますが、教育委員会の活動の内容などを紹介します。

◎教育委員会制度について

教育委員会は、教育事務を執行する機関として、昭和 31 年に制定された「地方教育行政組織及び運営に関する法律」に基づいて設置される機関で、教育に関する事務の管理や執行の基本的な方針等について審議し決定しています。
※地方教育行政組織及び運営に関する法律（一部抜粋）

（設置）

第 2 条 都道府県、市（特別区を含む。以下同じ。）町村及び第 23 条に規定する事務の全部又は一部を処理する地方公共団体の組合に教育委員会を置く。

第23条の教育委員会の職務権限では、①教育機関の設置・廃止・管理に関すること②教育機関の職員の任免その他の人事に関すること③児童生徒の就学・転学に関すること④学校の組織編成・教育課程・学習指導・生徒指導・職業指導に関すること⑤校舎その他施設整備に関すること⑥校長・教員その他教育関係職員の研修に関すること⑦公民館事業等社会教育に関すること⑧スポーツに関すること⑨文化財保護に関すること、などを含め19項目からなっています。

◎教育委員

「地方教育行政組織及び運営に関する法律」の第 3 条では 5 名の委員をもって組織されるが町村においては 3 名以上の委員をもって組織することができることになっていることから、平取町では教育長も含め 5 名を選出しています。

◎教育委員長

教育委員の中から教育委員長が選任されます。委員長の任期は 1 年（再任可）となっており、教育委員会の会議を主宰し教育委員会を代表します。

◎教育長

教育長は教育委員の中から教育委員会が任命します。教育長の任期は 4 年となっており、教育委員会の指揮監督のもとに、教育委員会の権限に属するすべての事務をつかさどり、事務局を統括し、所属職員を指揮監督します。

◎教育委員会の会議

会議はほぼ毎月開催します。また、必要に応じて開催する場合もあります。

会議では、教育関係の各種審議等の委員の委嘱や各種規則等の制定などのほか、教育行政のあり方や教育行政に係る予算などが話し合われます。

会議は原則公開としています。案件によっては会議の一部または全部を非公開とすることがあります。傍聴を希望する方は、会議開催時刻までに会場にお越しください。

なお、開催日時等については、「まちだより」に掲載しています。

平成 21 年中の開催状況及びその内容

回数	開催期日	内 容
第 1 回	21. 1. 28	・教育奨励表彰について ・管内中学校第 3 学年進路状況について ・指導主事訪問、など議案 1 件、報告 5 件
第 2 回	21. 2. 27	・奨学生の選考について ・学校改善支援プランについて ・放課後子ども教室事業について、など議案 1 件、報告 4 件
第 3 回	21. 3. 23	・学校管理規則の一部改正について ・教育委員会事務局組織規則の一部改正について ・平取町教職員人事異動について、など議案 5 件、報告 2 件
第 4 回	21. 4. 27	・学校管理規則の一部改正について ・卒業式、入学式における国旗国歌の取扱について、など議案 1 件、報告 7 件
第 5 回	21. 5. 29	・全国体力、運動能力、運動習慣調査について ・文化財審議会委員の委嘱について、など報告 7 件
第 6 回	21. 8. 4	・平成 22 年度使用教科書図書を選択について ・平取町 110 年記念特別功労表彰者等候補者の推薦について、など議案 1 件、報告 4 件
第 7 回	21. 9. 30	・教育委員長の互選について ・教育委員の任命について ・全国学力・学習状況調査の結果について、など議案 1 件、選挙 1 件、報告 4 件
第 8 回	21. 10. 27	・学校職員服務規程の一部改正について ・学校監査指摘事項について、など議案 1 件、報告 2 件
第 9 回	21. 11. 18	・教育委員学校訪問結果について ・管内中学校第 3 学年進路状況について、など報告 3 件
第 10 回	21. 12. 18	・平取町小中学校就学指導委員会について ・平取町奨学資金貸付条例の一部改正について、など議案 1 件、報告 6 件

Information from the board of education

その子らしく輝くためにつながる

平取町の特別支援教育について

特別支援教育の趣旨

従来から対象となっていた障がいだけでなく、学習や発達に困難を抱えた子どもたちの可能性を最大限にのばし、その自立と社会参加を支援するという観点から、保護者を含めた関係機関と密接に連携しながら、一人ひとりのニーズに応じた指導及び支援を行うもので、個々の違いを認識しつつ、すべての子どもたちが生き生きと活躍できる共生社会の基礎となるものです。

そして、できる限り身近な地域において専門性の高い指導や支援を受けられる体制を整備し、心豊かにたくましく育つようきめ細かな教育を推進するものです。平成 19 年度より制度として始まり 3 年が経過しました。

平取町の取り組み

児童生徒の適正な就学指導等を図るため、特別支援学級の開設や支援員の配置をするとともに平取町特別支援教育連携協議会（「ニシパネット」）を設立し、平取養護学校特別支援教育コーディネーターとの連携を進めているところです。

また、就学前児童についても、保育所、母子通園センター等と交流して望ましい支援の在り方の検討を進めております。



平取町特別支援教育連携協議会（「ニシパネット」）のこと

町内における特別な教育的支援を必要とする乳幼児、児童、生徒の実態を把握し、乳幼児期から学校卒業までの一貫した相談・支援体制等の総合的な協議及び調整を図り、支援をすすめるために、学校・関係機関などが参加して平成 18 年度に設置されました。この取り組みの地域センターの役割を担う平取養護学校の協力・支援が教職員の研修、各学校の個別支援計画に関する相談などで大きな力を発揮してくれています。

平成 21 年度は町内保育所の訪問や地区別会議を行うなどして連携促進につとめているところです。

特別支援教育は、一人ひとりの子どもがその子らしく輝くよりよい指導や支援のために、お子さんに関わるみんなが力を合わせ、チームで一緒に考えて具体的な支援の計画を作って実践するものです。

何か相談してみたいことなどあれば、いつでも学校や教育委員会、専門機関にご連絡ください。



町内全校参加で実施

平成 22 年度 全国学力・学習状況調査について

広報 12 月号でもお知らせしました「全国学力・学習状況調査」について、平成 22 年度は国における抽出校と学校設置管理者（各市町村）の希望による参加となりますが、平取町はすべての学校の調査をすることとしております。（小学校 6 年生、中学校 3 年生を調査対象として 4 月 20 日㊤に実施）

これまでの調査結果を踏まえて、学校改善支援プランをもとに前年度にもまして予算措置をして取り組みを進めているところですが、調査によって明らかになる課題の改善に向けて、児童生徒が学ぶ意欲を持ち続け、生き生きと学習に取り組むことのできる環境実現、確かな学力の定着と豊かな心を育む心の教育の充実に努めて参ります。

教育委員会からのお知らせ

まずは大人がしっかり手本に

基本的な生活習慣を育てる

子どもたちが学校など集団生活の場において、また将来社会人として、社会生活を営んでいく上で身に付けておかなければならない課題に「基本的な生活習慣」の問題があります。

昨年12月、町内の先生方に講話をしてくださった高松雅弘氏（苫小牧マーガレット幼稚園園長）はご自身のブログを通じて、幼児期に育てるべきもっとも大切な習慣として食事・睡眠・排泄・着脱衣・清潔の5つを取り上げ、

①早寝早起きをする（自分で起きる） ②朝食をとる

③身だしなみを整える ④あいさつをする

⑤返事をする ⑥食事のマナーを身に付ける等について細かく提案されています。

提案は、「まず大人がしっかりと手本になること。つまり、親がしっかり朝食をとることが第一です。」と言います。そして、汗をかけた時や朝起きた時に、顔を洗うとすっきりする『気持ちよい』という感覚で洗顔が習慣化されるように、体験を通して『気持ちよさ』を伝えることがポイントであること。教える、やって見せるの繰り返しを十分な時間をかけて行い、できた時にはしっかりとほめること。子どもが取り組みやすい環境を整えること（例えば、子ども部屋にテレビなどを置かない）や大人の都合で振り回さずしっかり休養もさせるよう留意することなどを述べています。

また、返事のことでは、「小学校入学を控えた子どもには入学後の学習をスムーズに進めるためにも、分からなかったり、聞き取れなかった時には、『もう一度言ってください』と言えるようにしておくことも大切である」と付け加えておられます。

幼児期のしつけの話題でしたが、小学校高学年から中学の時期に家族同士の挨拶のことを聞くと、別の意味でまた課題を感じることがあります。家族が明るく笑顔でお互いの顔を見て「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」「ってきます」「いってらっしゃい」を言っているか、この機会に振り返ってみてはいかがでしょうか。



平成21年度 日高管内教育実践表彰・特別賞

日高教育局主催で管内の学校教育または社会教育（文化・スポーツ等）に顕著な功績のあった団体及び個人を表彰する「実践表彰」、全国的な組織・団体等が主に主催する各種大会や発表会等において優秀な成績を収めた団体及び個人を表彰する「特別賞」（対象期間 平成20年12月1日～平成21年11月30日）を設けています。

平取町では3人の方が受賞されました。



児玉美和子さん（川向）

実践表彰

（地域文化の振興）

自らの創作活動の傍ら、美術・絵画サークルの指導も熱心で、沙流川アート館の管理運営も行い地域貢献されています。



細川一春さん（貫気別）

実践表彰

（地域スポーツの振興）

貫気別バドミントン少年団の卓越した指導者として、約20年間地域スポーツの振興に努められました。



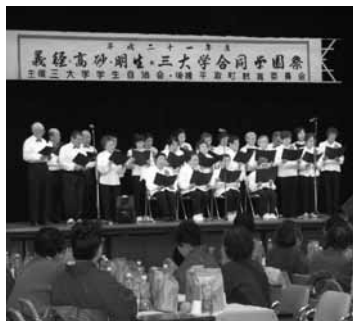
二谷優吾くん（貫気別）

特別賞

第28回北海道小学生バドミントン大会において、6年生以下男子シングルスで準優勝するなど優秀な成績を収められました。

「1年間の学習成果が発表されました!」 高齢者大学合同学園祭

中央公民館 2月19日



毎年恒例となった高砂、義経、明生大学合同の学園祭を開催しました。会場にはこの日のためにと毎月の学習日に少しずつ作成した手芸作品や書道などが展示され、また、ステージでは合唱、カラオケ、舞踊などの発表があり、その多彩な演目に、参加した学生はもとより、詰めかけた40人ほどの一般観覧者も大きな拍手を送っていました。

熱心に練習した成果を発揮することができ、どの学生も達成感いっぱいの笑顔を見せていました。3月3日には今年度の修了式を行い、1年間の学びの集大成として文集も発行しました。

「ふたつとない絵本ができました」第4回子育て講座「親子でつくってみよう手づくり絵本」

児童館クラブ室（ふれあいセンター） 2月17日

子育てに関する学びと情報交換や交流の場をつくるため開催している「子育て講座」(平取町人づくり事業実行委員会主催)の第4回目として、親子で絵本を手づくりする講座を開きました。

本を作るとはといっても、ストーリーは特に考えずに折り紙を破いたものや丸い紙、ペンや絵具などを使い、子どもの感性のおもむくままに自由にページを埋めていきます。ただくしゃくしゃにした紙も目玉シールを付けると動物に変身したり、線を加えるだけで太陽になったりと、親子の合作で白いページが次々と鮮やかに彩られていきました。講師である北海道子育て支援ワーカーズの木場さん、伊藤さんは、子どもたちの発想のすばらしさや色遣いに驚きながら、アドバイスを行っていました。

出来上がった個性いっぱいの本に講師がストーリーを付けて読み聞かせをすると、立派な「絵本」となり、作成した親子は感激の表情を浮かべていました。



平取カーリング大会 3大会が開催

振内カーリング場 1月13日～2月10日



平取カーリング協会主催のカーリング大会が、今年度は3大会開催され、合計10チームで60人以上の参加登録があり、中でも振内中学校生徒の2チームが大会を盛り上げ、熱戦が繰り広げられました。

第28回平取カーリング協会会長杯兼第19回仁世宇園杯

優勝 チーム振内 準優勝 地デジチューナー 第3位 農林&三井
第1回 そば藤杯

優勝 振内中学校 教員 準優勝 三井物産フォレストーズ 第3位 坂本農園
第2回 坂本農園杯

優勝 農林ファイターズ 準優勝 振内中学校 教員 第3位 坂本農園

第27回 全町少年少女フットサル大会

町民体育館 2月6日

今大会は4チーム、25人の参加で開催され、各試合で熱い戦いが繰り広げられました。中でも、3年生だけで編成されたチームが6年生のチームを相手に一生懸命にボールを追いかけて、最後まで諦めずに頑張っていました。

優勝 FC Bジュニア(平小) 準優勝 カッピー・マンキー(平小)
第3位 ガンバ貫気別(貫小) 第4位 平取イナズマイレブン(平小)

最優秀選手賞：竹内 香輝(平小6年)



スポーツ少年団員体力テスト会

町民体育館 2月20日

スポーツ少年団員の運動適正を的確に捉え、今後の少年団活動に活用することを目的として、平取町スポーツ少年団主催で開催され、町内の各少年団から、計79人の団員が参加しました。参加者は5種目のテストを受けましたが、特に最後の5分間走では汗だくになりながらも、一緒に参加した仲間と競うように、自分の体力の限界に挑戦していました。



3 地区ミニバレーボール大会 開催

貫気別町民センター 2月14日 振内青少年会館 2月21日 町民体育館 2月21日



第18回貫気別地区スポーツまつりー09ミニバレーボール大会
15チーム、約80人の参加で開催

【大会結果】優勝 貫気別ファイターズ その2

第31回 振内地区ビーチボールバレー大会

13チーム、約70人の参加

【大会結果】優勝 8町内

第16回 本町地区スポーツ祭 幌尻杯 ミニバレーボール大会

15チーム、約80人の参加

【大会結果】優勝 苺菜ゴミをステッチ

小学生ドッジボール大会 本町地区こどもレクリエーション事業

町民体育館 3月6日

今大会は9チーム、86人の参加により開催され、参加した小学生は、ドッジボールと仲間との交流を楽しんでいました。

各試合で子どもたちの熱戦が繰り広げられましたが、中でも1年生のみで編成されたチームが奮闘し、観客を盛り上げていました。

【1～3年生の部】

優勝 アイスファイヤーズ（平小） 準優勝 ドッジ・こっち・そっち?（平小）

第3位 グレート紫小っ子（GSK 紫小）

【4～6年生の部】

優勝 浦項^{こはん}スティールズ（平小） 準優勝 二風谷^{せん}千チャンズ（二小）

第3位 落花生（平小・紫小混成）



スポーツ大会の結果

平取本町バドミントン少年団

第17回米坂杯バドミントン大会

期日 平成21年12月6日 場所 苫小牧駒澤大学体育館

成績 6年生女子ダブルス 優勝 小野寺菜月、滝 渚紗

平取義経剣心会スポーツ少年団

第20回追分剣道大会

期日 1月31日 場所 追分高等学校体育館

成績 小学生3・4年女子の部（個人）優勝 木村 有稀

平取町柔道スポーツ少年団

第32回全道少年柔道優勝大会

期日 3月7日 場所 千歳市開基記念総合武道館

成績 小学生の部（個人）第3位 及川 智己



図書館へいこう

☆開館時間

火～金曜日 10:00～18:00

土・日曜日 10:00～17:00

☆休館日

月曜日休み、月曜日が祝日の場合は
月曜日と翌日が休みとなります

3月

日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	6
7	⑧	9	10	11	12	13
14	⑮	16	17	18	19	20
21	⑳	㉑	24	25	26	27
28	㉒	30	31			

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
4	⑤	6	7	8	9	10
11	⑫	13	14	15	16	17
18	⑬	20	21	22	23	24
25	㉔	27	28	㉖	30	

※□は休館日です。

It's New!

新しい本が入りました

ここに掲載されたもの以外にも、たくさんの本がありますので、お気軽に図書館(☎4-6666)までお問合せください。

あなたの一冊のお手伝いをします。

【小説・エッセイ】

『廃墟に乞う』/佐々木 譲

『ほかならぬ人へ』/白石一文

第142回直木賞受賞作。

『ナニカアル』/桐野夏生

『寂滅の剣』/北方謙三

『教室の亡霊』/内田康夫

『夢曳き船』/山本一力

『海猫ツリーハウス』/木村友祐

【社会・その他】

『目からウロコの防災新常識』

/山村武彦

『「脱ダム」のゆくえ』/角川学芸出版

『がん患者、お金との闘い』

/岩波書店

『野球は人生そのものだ』/長嶋茂雄

『フライパンで一度にできる10分弁当』/阿部剛子

『ほどほど掃除のしかた』/辰巳 渚

『介護うつ』/清水良子

『北海道のうつわびと』/中西出版



10代の人を中心におすすめしたい本
『NASAより宇宙に近い町工場』/植松 努

「どうせ無理」という言葉を、この世からなくするために...

世界に3基しかない無重力実験塔を作り、町工場でロケットの開発を続ける、植松電機の社長、植松努さん。

「夢とは、大好きなこと、やってみたいこと。仕事とは、人や社会のために役に立つこと。」ほかに、読んだ人の心の中のやる気を目覚めさせてくれる、前向きな言葉がいっぱいの本です。



『上手に傷つくためのレッスン』

/香里リカ

人生で大切な時期に悩み、苦しみ、立ち向かった経験をした人は、きっとそれから先の一生を乗り切れるだけの知恵と勇気を手にすることができます。

「心」のスペシャリストのメッセージ。



児童書

【小学校低～中学年向け】

『さくらの下のさくらのクラス』

/宮川ひろ

新学期が始まって1週間。朝礼で去年担任だった友子先生とお別れした子どもたち。校庭の9本の桜の木が見渡せる教室で、新しい1年が始まります。



【小学校高学年向け】

『学校クエスト』/中松まるは

バーチャル空間でのゲームに、小学生モニターとして選ばれた5人。次々と襲いかかる恐怖、明らかになっていく秘密...



図書館からのひとこと

4月を迎えて...あらためて「読書」の大切さを

4月は、新入園、新入学、新社会人...と新しくものごとを始めるにはうってつけの時期です。新年度が始まるのをきっかけに、あらためてご自分やお子さんのために、一冊の本を手にとってみてはいかがでしょうか? 特に、子どもにとっての読書は、栄養のバランスのとれた食事が健康な体をつくるように、健全で積極的な心を育てるのに不可欠なものです。

本を読む、文字を読み取る、声を出して読むなどの作業を通して、人間にとって必要な基礎能力(読解力・理解力・思考力・創造力など)を楽しみながら身につけることができます。

今年は「国民読書年」です。図書館などを利用して、本の世界を楽しんでいただきたいと思います。

絵本

『かえんだいこ』/川端誠

『ぶたにく』/大西暢夫

『どんなときもきみを』/ルメートル

『じゃんけんぼん』/せなけいこ

『ごうた、1年生でしよつ』/おおしまりえ





学生 300 人が YOSAKOI で交流 (2 月 14 日)

札幌近郊の大学生が中心となって結成されています、北海道学生合同 (北人) が振内で、地元交流と YOSAKOI を舞った。真冬に雪上ステージでの迫真の演舞は、若さ溢れる真っ赤なふんどし姿で、見物人の盛んな拍手で会場は盛り上がりました。

句 俳 実 の 楳

春一番手櫛もいらぬ頭なり
 涙した遙かに遠き卒業歌
 卒業の歌も時代と共にあり
 千年の銀杏の寿命春嵐
 黒土や地球のエクボ木の根開く
 春暁や今日の始まる眼鏡拭く
 彼岸餅いつか遠のくははの味
 彼岸会や善男善女の貌をして
 師の描く墨黒々と匂ふ春
 黒土に引き出す農機古びたり
 断ち切れぬ未練を抱いて落椿
 雑木山芽吹く気配の彩数多

柴田 紫梢
 中道 サト
 遠藤 紫光
 内海アヤ子
 清水 眞子
 西塔しずえ
 石森 礼子
 吉野千佳女
 渡辺 正子
 山崎 喜峰
 熊谷 厚子
 井内 青風

町の人口

人 口	5,720	(▲9)
男	2,769	(▲3)
女	2,951	(▲6)
世帯数	2,605	(▲4)
外国人登録数	55	

() 内は前月比 2 月末現在